

記入例

うるま市長 宛

就労証明書

※ 記入漏れや不明な点があった場合、雇用先に確認することがあります。

①雇用されている方の場合

勤務先のご担当者が記入してください。
本人が記入したものは無効です。

②自営業または自営業専従者の方の場合

本人が記入したうえで次のいずれかの書類を添付してください。
・税申告書・営業許可証・開業届・青色事業専従者給与に関する届出書

下記の内容について、事実であることを証明いたします。

※本証明書の内容について、就労先事業者等に無断で作成し又は改変を行ったときには、刑法上の罪に問われる場合があります。

証明日 西暦 2024 年 4 月 1 日
事業所名 (株)〇〇〇〇
代表者名 代表 △△ △△
所在地 うるま市〇〇1-2-3
電話番号 098 — 〇〇〇 — 〇〇〇〇
担当者名 〇〇 〇〇
記載者連絡先 098 — 〇〇〇 — 〇〇〇〇

・証明日、記載者
連絡先までもれな
く記入してくださ
い。

※不備があると受
付できません。

No.	項目	記載欄																																																																																								
1	業種	☒ 農業・林業 ☐ 漁業 ☐ 鉱業・採石業・砂利採取 ☐ 建設業 ☐ 製造業 ☐ 電気・ガス・熱供給・水道業 ☐ 情報通信業 ☐ 運輸業・郵便業 ☐ 卸売業・小売業 ☐ 金融業・保険業 ☐ 不動産業・物品賃貸業 ☐ 学術研究・専門・技術サービス ☐ 宿泊業・飲食サービス業 ☐ 生活関連サービス業・娯楽業 ☐ 医療・福祉 ☐ 教育・学習支援業 ☐ 複合サービス事業 ☐ 公務 ☐ その他()																																																																																								
2	フリガナ	うるま タロウ																																																																																								
2	本人氏名	うるま 太郎																																																																																								
3	雇用(予定)期間等	☐ 無期 ☐ 有期 期間 (無期の場合は雇用開始日のみ) 2024 年 4 月 1 日 ~ 2025 年 3 月 31 日																																																																																								
4	本人就労先事業所	名称 (株)〇〇〇〇 名護営業所 住所 名護市△△△△																																																																																								
5	雇用の形態	☐ 正社員 ☐ パート・アルバイト ☐ 派遣社員 ☐ 契約社員 ☐ 会計年度任用職員 ☐ 非常勤・臨時 ☐ 自営業主 ☐ 自営業専従者 ☐ 家族従業者 ☐ 内職 ☐ 業務委託 ☐ その他()																																																																																								
6	就労時間 (固定就労の場合)	<table border="1"> <tr> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> <th>土</th> <th>日</th> <th>祝日</th> <th>合計 時間</th> <th>月間</th> <th>160</th> <th>時間</th> <th>分</th> <th>(うち休憩 時間)</th> </tr> <tr> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>〇</td> </tr> <tr> <td colspan="9">一月当たりの就労日数</td> <td>月間</td> <td>20</td> <td>日</td> <td>一週当たりの就労日数</td> <td>週間</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td colspan="9">平日</td> <td>時</td> <td>分</td> <td>~</td> <td>時</td> <td>分</td> <td>(うち休憩時間 分)</td> </tr> <tr> <td colspan="9">土曜</td> <td>時</td> <td>分</td> <td>~</td> <td>時</td> <td>分</td> <td>(うち休憩時間 分)</td> </tr> <tr> <td colspan="9">日祝</td> <td>時</td> <td>分</td> <td>~</td> <td>時</td> <td>分</td> <td>(うち休憩時間 分)</td> </tr> </table>	月	火	水	木	金	土	日	祝日	合計 時間	月間	160	時間	分	(うち休憩 時間)	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	一月当たりの就労日数									月間	20	日	一週当たりの就労日数	週間	5	平日									時	分	~	時	分	(うち休憩時間 分)	土曜									時	分	~	時	分	(うち休憩時間 分)	日祝									時	分	~	時	分	(うち休憩時間 分)
月	火	水	木	金	土	日	祝日	合計 時間	月間	160	時間	分	(うち休憩 時間)																																																																													
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇																																																																													
一月当たりの就労日数									月間	20	日	一週当たりの就労日数	週間	5																																																																												
平日									時	分	~	時	分	(うち休憩時間 分)																																																																												
土曜									時	分	~	時	分	(うち休憩時間 分)																																																																												
日祝									時	分	~	時	分	(うち休憩時間 分)																																																																												
6	就労時間 (変則就労の場合)	<table border="1"> <tr> <th>合計時間</th> <th>〇</th> <th>月間</th> <th>〇</th> <th>週間</th> <th>160</th> <th>時間</th> <th>分</th> <th>(うち休憩時間 1200 分)</th> </tr> <tr> <td>就労日数</td> <td>〇 <td>月間</td> <td>〇 <td>週間</td> <td>5</td> <td>日</td> <td>〇</td> <td>〇</td> </td></td></tr> <tr> <td colspan="9">シフト時間帯のうち最も早い時間と遅い時間 7:00 時 0 分 ~ 15:00 時 0 分 (うち休憩時間 60 分)</td> </tr> </table>	合計時間	〇	月間	〇	週間	160	時間	分	(うち休憩時間 1200 分)	就労日数	〇 <td>月間</td> <td>〇 <td>週間</td> <td>5</td> <td>日</td> <td>〇</td> <td>〇</td> </td>	月間	〇 <td>週間</td> <td>5</td> <td>日</td> <td>〇</td> <td>〇</td>	週間	5	日	〇	〇	シフト時間帯のうち最も早い時間と遅い時間 7:00 時 0 分 ~ 15:00 時 0 分 (うち休憩時間 60 分)																																																																					
合計時間	〇	月間	〇	週間	160	時間	分	(うち休憩時間 1200 分)																																																																																		
就労日数	〇 <td>月間</td> <td>〇 <td>週間</td> <td>5</td> <td>日</td> <td>〇</td> <td>〇</td> </td>	月間	〇 <td>週間</td> <td>5</td> <td>日</td> <td>〇</td> <td>〇</td>	週間	5	日	〇	〇																																																																																		
シフト時間帯のうち最も早い時間と遅い時間 7:00 時 0 分 ~ 15:00 時 0 分 (うち休憩時間 60 分)																																																																																										
7	就労実績 ※日数に有給休暇を含み、 時間数に休憩・残業時間を含む	<table border="1"> <tr> <th>年月</th> <th>2024 年 3 月</th> <th>年月</th> <th>2024 年 2 月</th> <th>年月</th> <th>2024 年 1 月</th> </tr> <tr> <td>20 日/月</td> <td>160.0 時間/月</td> <td>18 日/月</td> <td>148.0 時間/月</td> <td>19 日/月</td> <td>154.0 時間/月</td> </tr> </table>	年月	2024 年 3 月	年月	2024 年 2 月	年月	2024 年 1 月	20 日/月	160.0 時間/月	18 日/月	148.0 時間/月	19 日/月	154.0 時間/月																																																																												
年月	2024 年 3 月	年月	2024 年 2 月	年月	2024 年 1 月																																																																																					
20 日/月	160.0 時間/月	18 日/月	148.0 時間/月	19 日/月	154.0 時間/月																																																																																					
8	産前・産後休業の取得 ※取得予定を含む	☐ 取得予定 ☐ 取得中 期間 年 月 日 ~ 年 月 日																																																																																								
9	育児休業の取得 ※取得予定を含む	☐ 取得予定 ☒ 取得中 ☐ 取得済み 期間 2024 年 4 月 15 日 ~ 2025 年 4 月 14 日																																																																																								
10	産休・育休以外の休業の取得	☐ 取得予定 ☐ 取得中 ☐ 取得済み 理由 期間 年 月 日 ~ 年 月 日																																																																																								
11	復職(予定)年月日	☒ 復職予定 ☐ 復職済み 2025 年 4 月 15 日																																																																																								
12	育児のための短時間 勤務制度利用有無 ※取得予定を含む	☐ 取得予定 ☐ 取得中 期間 年 月 日 ~ 年 月 日 主な就労時間帯・シフト時間帯 時 分 ~ 時 分 (うち休憩時間 分)																																																																																								
13	保育士等としての勤務実態の有無	☐ 有 ☐ 有(予定) ☐ 無																																																																																								
14	備考欄																																																																																									

雇用開始日は必ず
記入してください。
※ 有期雇用で契約期
間更新が無い場合は
④備考欄に記入お願
いします。

証明発行事業所(様式右上)と本人の就労先が異なる場合に記入してください。

雇用契約に基づく月の就労時間
(休憩含む)を記入してください。
※ 実際に就労した時間(実績)ではありません。
※ 雇用契約で週間の就労時間が定められている
場合、それに4(週)を乗じた時間を記入します。

シフト勤務等で就労日数や就労時間が
不定の場合は、平均的な就労日数と時
間を記載してください。
※ 合計時間には休憩時間を含み、時間外労
働(残業)は含みません。
※ 月間の合計時間、就労日数は週間の就労
時間、就労日数に4(週)を乗じて計算します。

直近3か月の就労実
績を記入してくださ
い。
産休・育休の対象月
は除きます。

育休を利用しているとき
は必ず記入してください。

保育士等としての勤務実
態が有る場合のみ記入し
てください。

自営業者で、営業
実態の分かる書類
が提出できない方
はこちらを必ず記
入してください。

⑥はどちらか記入必須

誓約欄(自営業の記載内容に相違ないことの証明) ※(営業実態が確認できる書類の提出ができない場合は、下記の誓約をの提出となります。)

《 誓 約 》

私は、上記内容のとおり自営業(内職)をしております。この内容に虚偽の報告や職員の質問に対して虚偽の答弁をした場合には、
子ども子育て支援法第12条に基づく保育給付の額に相当する金額の全部または一部徴収に異議はありません。
また、本証明書が無効になり保育施設の利用を解除されることに異議はありません。

令和 年 月 日
上記の内容に同意の上、誓約いたします。

保護者署名

【就労証明書(簡易版)】記載要領

■ 証明書を発行する事業者又は民生・児童委員に関する項目

証明日		○証明日(証明書発行日)を記載してください。 ※年の欄は西暦で記載してください。
事業所名		○証明書を発行する事業者の名称(法人名)を記載してください。 ※証明書の発行に責任を持つ企業・組織・団体名等を記載してください。 ※個人事業主の場合は事業者の名称を記載してください。
代表者名		○代表者(法人の代表者や個人事業主)の氏名を記載してください。 ※代表者に該当する者がいない場合又は事業所側で証明権限を代表者以外に付与している場合には、当該証明権限を有する証明書の内容に責任を持つ者の氏名を記載してください。
所在地		○証明書発行事業所の住所を記載してください。 ※証明書の証明対象となる者(以下「本人」という。)の就労先住所ではない点に注意してください。
電話番号		○証明書発行事業所の電話番号を記載してください。
担当者名／記載者連絡先		○証明書の内容について、自治体からの事務的な連絡を受ける場合の担当者名／電話番号を記載してください。

■ 就労先事業者に関する事項

No.1	業種	○現在の就労状況について該当する項目をチェック(レ点記入)してください。 ※いずれにも該当しない場合は「□その他」をチェック(レ点記入)し、カッコ内に簡潔に記載してください。
------	----	--

■ 就労者に関する項目

No.2	フリガナ／本人氏名	○本人の氏名、フリガナを記載してください。
	生年月日	○本人の生年月日を記載してください。 ※年の欄は西暦で記載してください。

■ 就労状態等に関する事項

No.3	雇用(予定)期間等	○雇用期間について「□無期」か「□有期」にチェック(レ点記入)してください。 ○雇用期間について「□無期」の場合は雇用開始日のみを、「□有期」の場合はその期間を記載してください。 ※年の欄は西暦で記載してください。 ※契約内容の変更を予定している場合、変更前の契約が終了する日を終期として記載してください。
No.4	本人就労先事業所	○右上欄に記載の事業所名(証明書発行事業所名)と異なる場合は本人が実際に働いている事業所の名称を記載してください。 ○右上欄に記載の所在地(証明書発行事業所住所)と異なる場合は本人が実際に働いている勤務先の住所を記載してください。 ※実際に働いている就労場所が複数存在する場合は、主たる就労先の住所を記載するようにしてください。 ※就労場所が存在しない場合には、自宅等就労時に本人が主として存在している場所を記載するようにしてください。
No.5	雇用の形態	○雇用の形態について該当する項目にチェック(レ点記入)してください。 ※自営業の場合は、「自営業主」(個人事業主、経営者、代表者等)又は「自営業専従者」又は「家族従業者」(自営業主と親族関係にある生計を一にする者で、その自営業主の営む事業に無給で従事している者)のいずれかにチェック(レ点記入)してください。 ※「契約社員」等の場合で、「会計年度任用職員」にも該当する場合は、「会計年度任用職員」にチェック(レ点記入)してください。 ※「パート・アルバイト」「派遣社員」「契約社員」「会計年度任用職員」のいずれにも該当しない非常勤・臨時職員である場合、「非常勤・臨時職員」にチェック(レ点記入)してください。 ※雇用の形態に該当する項目がない場合は「□その他」にチェック(レ点記入)し、簡潔に記載してください。

No.6	就労時間 (固定就労の場合)	○「月・火・水・木・金・土・日・祝日」のうち、通常の就労日について該当する項目にチェック(し点記入)してください。[複数選択可] ○就労の合計時間(月間)についてを記載してください。 ※雇用契約に基づく就労時間であり、実際に就労した時間(実績)ではありません。育児短時間勤務制度を利用している場合でも、制度利用前の就労時間数を記載してください。 ※雇用契約上、週当たりの就労時間が定められている場合、4(週)を乗じた時間を記載してください。 ※雇用契約上、年当たりの就労時間が定められている場合、12(月)で除した時間を記載してください。 ※雇用契約上の就労時間であるため、残業時間は除いてください。 ※休憩時間(就業規則等で定められている休憩に限る。)は含めてください。また、就業規則等で定められている休憩時間の月間の合計時間数についても記載してください。 ○一月当たり、一週当たりの就労日数について記載してください。 ※雇用契約に基づく就労日数であり、実際に就労した日数(実績)ではありません。 ※雇用契約上、月当たりの就労日数が定められている場合、週当たりの就労日数欄には、4(週)で除した日数を記載してください。 ※雇用契約上、週当たりの就労日数が定められている場合、月当たりの就労日数欄には、4(週)を乗じた日数を記載してください。 ※雇用契約上、年当たりの就労日数が定められている場合、月当たりの就労日数欄には12(月)で除した日数、週当たりの就労日数欄には48(週)で除した日数を記載してください。 ○就労時間帯は、「24時間表記」で記載してください。 ※夜間勤務など日をまたぐ場合には、0時～29時の幅(例えば22時から翌朝5時まで就労する場合は「22時00分～29時00分」)で記載してください。 ○平日、土曜、日祝毎に就労時間時間帯を記載してください。 ※休憩時間(就業規則等で定められている休憩に限る。)は含め、当該時間帯における就業規則等で定められている休憩時間数(分)についても記載してください。 ※平日、土曜、日祝のいずれかが就労がない場合は空欄で結構です。
	就労時間 (変則就労の場合)	○日々の就労時間が定められていない就労者について、雇用契約に基づく就労時間を記載してください。 ○月間又は週間の就労時間(合計)についてを記載してください。 ※雇用契約に基づく就労時間であり、実際に就労した時間(実績)ではありません。育児短時間勤務制度を利用している場合でも、制度利用前の就業規則上の就労時間数を記載してください。 ※雇用契約上、1日当たりの就労時間が定められている場合、5(日)を乗じて、「週間」の就労時間を記載してください。 ※週間の労働時間を記載いただいた場合、当該時間に4を乗した時間数を月の就労時間とみなします。 ※雇用契約上の就労時間であるため、残業時間は除いてください。 ※休憩時間(就業規則等で定められている休憩に限る。)は含めてください。また、就業規則等で定められている休憩時間の月間又は週間の合計時間数についても記載してください。 ○一月当たり又は一週当たりの就労日数について記載してください。 ※雇用契約に基づく就労日数であり、実際に就労した日数(実績)ではありません。 ※雇用契約上、年当たりの就労日数が定められている場合、月当たりの就労日数欄には12(月)で除した日数、週当たりの就労日数欄には48(週)で除した日数を記載してください。 ○就労時間帯は、「24時間表記」で記載してください。 ※夜間勤務など日をまたぐ場合には、0時～29時の幅(例えば22時から翌朝5時まで就労する場合は「22時00分～29時00分」)で記載してください。 ○主な就労時間帯・シフト時間帯について、最も可能性の高い(勤務回数が多い)時間帯を記載してください。 ※雇用契約上、コアタイム等の定めがない場合も、想定される最も標準的な時間帯を記載するようにしてください。 ※シフト勤務の場合は、市区町村による保育の必要性認定に必要となる場合のみ、シフト表の追加提出等を求める場合がありますので御承知おきください。
No.7	就労実績 ※日数に有給休暇を含み 時間数に休憩・残業時間を含む	○直近3か月の1か月当たりの就労日数、就労時間数について記載してください。 なお、育児休業等により直近3ヶ月において1月分の就労実績がない場合は、育児休業等取得前の(産休・育休等取得月を除いた)就労実績を記載してください。新規採用等で就労実績がない場合は今後の就労見込みを記載してください。 ※新しい年・月から記載してください(例: ○○年6月、○○年5月、○○年4月)。 ※有給休暇の取得日は就労日数に含めてください。 ※残業時間は就労時間数に含めてください。 ※休憩時間(就業規則等で定められている休憩時間に限る。)は就労時間数に含めてください。 ※育児短時間勤務制度等を利用している場合は、それらの制度利用の上での勤務実績(実際に当該月に勤務した実績)を記載してください。 ※年の欄は西暦で記載してください。

No.8	産前・産後休業の取得 ※取得予定を含む	○産前・産後休業の取得について「□取得予定」か「□取得中」にチェック(レ点記入)してください。 ※法令上の産前・産後休業に限らず法人独自の就業規則等に基づいた休業も含まれます。 ※終了日が確定していない場合でも終了予定日を記載するようにしてください。 ※年の欄は西暦で記載してください。
No.9	育児休業の取得 ※取得予定を含む	○育児休業の取得について「□取得予定」か「□取得中」か「□取得済み」にチェック(レ点記入)してください。 ※法令上の育児休業に限らず法人独自の就業規則等に基づいた休業も含まれます。 ※終期が確定していない場合でも終了予定日を記載するようにしてください。 ※取得済みの場合は取得実績を記載してください。 ※複数該当する場合は、証明日の状況に一番近いものを記載し、その他は備考欄に記載してください(例:取得予定又は取得中で、過去に取得した実績もある場合は、取得予定又は取得中の育児休業についてNo.9欄に記載し、過去取得分を備考欄に記載する。)。 ※年の欄は西暦で記載してください。
No.10	産休・育休以外の休業の取得期間 ※取得予定を含む	○産休・育休以外の休業の取得について「□取得予定」か「□取得中」か「□取得済み」にチェック(レ点記入)してください。 ※法令上の休業に限らず法人独自の就業規則等に基づいた休業も含まれます。 ※終期が確定していない場合でも終了予定日を記載するようにしてください。 ※取得済みの場合は取得実績を記載してください。 ※複数該当する場合は、証明日の状況に一番近いものを記載し、その他は備考欄に記載してください(例:取得予定又は取得中で、過去に取得した実績もある場合は、取得予定又は取得中の休業について記載し、過去取得分を備考欄に記載する。)。 ※年の欄は西暦で記載してください。 ○産休・育休以外の休業の取得理由についてチェック(レ点記入)してください。
No.11	復職(予定)年月日	○証明書発行事業所において取得中(又は取得予定)の育児休業等を終了し、復職する予定がある場合は「□復職予定」にチェック(レ点記入)し、復職予定年月日を記載してください。また、1年以内に証明書発行事業所において取得した育児休業等から復職済みの場合は「□復職済み」にチェック(レ点記入)し、復職年月日を記載してください。 ※年の欄は西暦で記載してください。
No.12	育児のための短時間勤務制度利用有無 ※取得予定を含む	○育児のための短時間勤務制度の利用により、就業規則上の通常の就労時間(No.6に記載の時間)より短い就労時間(就業規則上の特則等いわゆる時短勤務)とする予定である又はしている場合について、「□取得予定」か「□取得中」かにチェック(レ点記入)してください。 ○当該短時間勤務制度の利用(予定)期間及び当該短時間勤務制度利用時の主な就労時間帯(勤務体制変更後の就労時間帯)について記載してください。 ※No.6には短時間勤務制度利用前の就労時間帯、No.12には短時間勤務制度利用後の就労時間帯を記載してください。 ※年の欄は西暦で記載してください。

■その他の項目

No.13	保育士としての勤務実態の有無	○保育士、幼稚園教諭、保育教諭としての勤務実態の有無について「□有」、「□有予定」、「□無」にチェック(レ点記入)してください。
No.14	備考欄	○No.6に記載の就労時間帯につき、出退勤時間の特例(就業規則上の就労時間帯の15分前に出勤しなければならない等)等、記載時間帯を超えて拘束時間が生じている場合には、その旨、この欄に記載してください。 ○No.9の育児休業及びNo.10の産休・育休以外の休業の取得実績等について追加記載が必要な場合は、この欄に記載してください。 ○その他特記事項があれば、この欄に記載してください。 * 農地面積など個人事業主等に対する事項に関してのみ、市区町村独自の記載を求めることを可能とします。

■追加的記載項目欄

○令和3年7月にお示した「就労証明書(詳細版)」のみに係る記載項目について、企業等事業者に記載していただく必要性を改めて各市区町村において検討し、必要不可欠な項目に限定した上で、本欄に記載を求めることを可能とします。